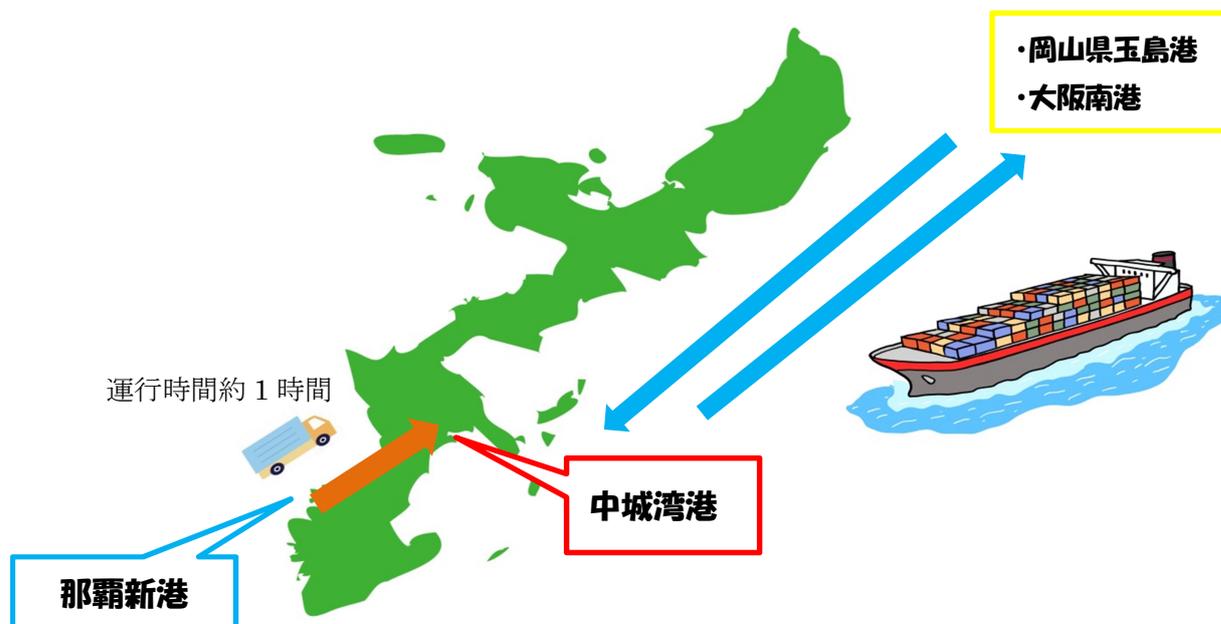


中城湾港航路ご利用のメリット



①集配送時間（運転手負担）の軽減

那覇新港と中部（沖縄市・うるま市など）・北部方面とはトラックで片道1時間以上かかり中城湾港を基点に集配送した場合、従来からの時間短縮とコスト削減に繋がります。

②二酸化炭素CO₂の削減効果

【CO₂排出量 船舶（貨物船 1km=43g/トン）・トラック輸送（営業用貨物車 1km=216g/トン）】

●従来ルート	1トン当りのCO ₂ 排出量 50,762g			
大阪南港⇒那覇新港	船舶輸送	1070km	46,010g/トン	
那覇新港⇒中城湾	トラック輸送	22km	4,752g/トン	
●中城湾港ルート	1トン当りのCO ₂ 排出量 45,669g			
那覇新港⇒中城湾港	船舶輸送	1047km	45,021g/トン	
中城湾港⇒港から3km圏内	トラック輸送	3km	648g/トン	差 5,093g/トン

従来の那覇新港ルートから変更すると1トン当たり5,093gのCO₂削減効果があり、これは木の年間CO₂吸収量2本分に相当し輸送による環境負荷の軽減に、また沖縄本島内の道路渋滞の緩和に貢献します。

ご質問、ご不明な点等ございましたら南日本汽船(株)大阪支店（TEL：06-6210-1555）まで、お問合せください。